



No. 274
基通第1号様式 (第17条第1項)

平成30年度 補助事業等実績報告書

平成30年12月25日

函館市長 工藤 壽樹 様

〒040-0035

住所 函館市松風町18-17-401

補助事業者等

団体名 台湾原住民族・アイヌ民族と親しむ会

代表者氏名 会長 志賀 隆

補助事業等の名称 台湾原住民族・アイヌ民族と親しむ会2018訪台事業

平成30年10月10日函企国をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、平成30年12月25日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額 金200,000円

補助金等領収済額 金200,000円

補助金等領収未済額 金0円

補助金等返還額 金29,000円

補助事業等の実績書

名称	台湾原住民族・アイヌ民族と親しむ会 2018訪台事業
開催期日	平成30年11月8日～平成30年11月12日
開催場所	台湾（台北市、南投縣信義郷、南投縣魚池郷）
主催者、共催者 および後援者等	主催 台湾原住民族・アイヌ民族と親しむ会 (共催 静岡県神田川キリスト教会)
参加人員	5人
補助事業等 の内容	11月8日 函館から台湾へ空路での移動。 9日 行政院原住民族委員会を表敬訪問。午後、南投縣信義郷にある台湾基督長老教会久美教会へ移動し、その地に住む原住民族と交流。参加者全員その地区に住むツォ族宅へホームステイ。 10日 南投縣魚池郷にある原住民族をテーマとした文化村である九族文化村を見学。夕方、台北市へ移動し台北泊。 11日 台北東門教会原住民族集会へ参加。都市に住む原住民族について学び、交流。その後、順益原住民博物館を見学。台北泊。 12日 台北より函館へ空路での移動。
補助事業等の 実施による効果	台湾原住民族について、どのような歴史をたどってきたのか、また現在はどのような生活を送っているのか、台湾において原住民族はどのような位置にありPRされているのかについて、それぞれ博物館や文化村、今を生きる原住民族との交流を通じて学び、それらにより、台湾原住民族への理解を深めることができたことは、両国の友好親善に寄与するものとなった。
備考	

- (注) 1. この様式は、大会等の開催その他これに類する事業等に係る補助金等の実績報告をする場合に使用すること。
2. 補助事業等の内容は、詳細に記載すること。（別紙も可）
3. その他必要と認められた書類を添付すること。

補助事業等の収支決算書

収入の部

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内 訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業	
自己資金	635,000	605,000	342,506	342,506	△292,494	△262,494	
函館市補助金	200,000	200,000	171,000	171,000	△29,000	△29,000	
合 計	835,000	805,000	513,506	513,506	△321,494	△291,494	

支出の部

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内 訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業	
旅費・滞在費	740,000	740,000	479,386	479,386	260,614	260,614	
記念品代	60,000	60,000	33,635	33,635	26,365	26,365	
研修費	30,000	0	0	0	30,000		
事務費	5,000	5,000	485	485	4,515	4,515	
合 計	835,000	805,000	513,506	513,506	321,494	291,494	

収支差引額 0 円

- (注) 1. この様式は、補助金等に係る実績報告をする場合に使用すること。
 2. 項目は、詳細に区分して記載すること。
 3. 金額の単位は、「円」とすること。
 4. 内訳には、金額の算出基礎その他必要な事項を記載すること。
 5. その他必要と認められた書類を添付すること。

共通第4号様式別添

決算額内訳一覧

収入の部

(単位：円)

項 目	本年度決算額		積算内訳	備 考
		うち 補助対象事業		
自己資金	342,506	342,506		
函館市補助金	171,000	171,000	函館市国際交流事業活動補助金	
合 計	513,506	513,506		

- (注)
1. この様式は、共通第4号様式「収支決算書」を説明する添付書類として必ず提出すること。
 2. 収入の部・支出の部それぞれ作成すること。
 3. 積算内訳欄には、具体的内容と金額の算出基礎等を詳細に記入すること。

決算額内訳一覧

支出の部

(単位：円)

項 目	本年度決算額		積算内訳	備 考
		うち、 補助対象事業		
旅費・滞在費	479,386	479,386	航空運賃（函館⇄台北） @52,420 円×5 名=262,100 円 旅行保険 @4,270 円×5 名=21,350 円 ホテル代①(11/8 台北市) 5,480NTD÷0.26080= 21,012 円 ホテル代②(11/10,11 台北市) 11,620NTD÷0.26080= 44,555 円 現地移動代(バスチャーター)8～12 日 34,000 NTD÷0.26080=130,369 円 ※1 円端数調整	領収証① 領収証② 台北青年国際旅館 領収証④ 台北青年国際旅館 領収証⑤
記念品代	33,635	33,635	タペストリー、飾り物、吊るし物 遊遊 18,050 円 お菓子、いかめし 函館西波止場 10,628 円 ラッキーピエロ 2,311 円 ㈱ムロタ 2,646 円	蔡青峰 領収証① 「遊遊」 領収証③ 函館西波止場 、ラッキーピエロ、 ㈱ムロタ 領収証 ③
事務費	485	485	クラフトテープ 280 円 プリント代 90 円 両替手数料 30 NTD÷0.26080=115 円	かぱら、セブンイレフ ン 領収証⑥ 1円 =0.26080NTD
合 計	513,506	513,506		

- (注) 1. この様式は、共通第4号様式「収支決算書」を説明する添付書類として必ず提出すること。
2. 収入の部・支出の部それぞれ作成すること。
3. 積算内訳欄には、具体的内容と金額の算出基礎等を詳細に記入すること。